

ホテルチェーンとして国内初 京王プラザホテルチェーン3施設が グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（GSTC）に加盟

京王プラザホテル札幌（北海道：札幌、社長：本田敏人）は、株式会社京王プラザホテル（東京：西新宿、社長：若林克昌）が運営する京王プラザホテル（新宿）、京王プラザホテル八王子とともに、日本のホテルチェーンとして初めて、2024 年 10 月 1 日より、持続可能な旅行および観光のための国際標準を制定・管理するグローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（Global Sustainable Tourism Council®、以下「GSTC」）に加盟いたします。



京王プラザホテルチェーンでは、幅広いお客様が集い憩う広場（プラザ）として、国や人種を越えた出会いとふれあいの場でありたいという思いのもと、本業の事業活動の充実化を通じて社会に貢献することを目途にバリアフリー対応や環境対策への整備を進めてまいりました。中でも、業界に先駆けて行ってきたユニバーサルサービスの推進が評価され、2021 年 9 月 10 日付にて観光庁が定める「観光施設における心のバリアフリー認定制度」で認定を受けました。また、当社では、札幌商工会議所の「令和5年度 SDGs 経営表彰 総合賞」も受賞いたしました。

今回の加盟により、GSTC が有する観光における SDGs 品質に関する専門的な知見と世界に広がるネットワークを活用することが可能となります。多くの外国人観光客をお迎えするなか、すべてのお客様に国際標準に基づいた快適で環境に優しい滞在をご提供し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

▶グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（GSTC）について

持続可能な旅行と観光のための国際標準である GSTC クライテリアを管理している国際非営利団体。世界中に数多く存在するエコラベル等の統一した基準を定めることを目的に、国連機関等の支援を受けて 2007 年に米国で発足。

